

Handwritten notes on the right edge of the top page.

Handwritten notes on the right edge of the bottom page.

廿日 晴

十一日

一 昨日の夜、夢を見た。...

一 昨日の夜、夢を見た。...

一 昨日の夜、夢を見た。...

一 昨日の夜、夢を見た。...

一 昨日の夜、夢を見た。...

Handwritten notes at the bottom of the left page.

本手割る
石手割る
子手割る
後手割る

石手割るは、石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに

石手割る

石手割るは、石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに

石手割るは、石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに

石手割る

石手割るは、石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに
用ひたる石を割るに

三本
 左邊
 右邊
 上邊
 下邊
 中邊
 左邊
 右邊
 上邊
 下邊
 中邊
 左邊
 右邊
 上邊
 下邊
 中邊

右邊
 左邊
 上邊
 下邊
 中邊

右邊
 左邊
 上邊
 下邊
 中邊
 左邊
 右邊
 上邊
 下邊
 中邊

右邊
 左邊
 上邊
 下邊
 中邊

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事
 上は其の如く作す事
 此の如く作す事
 是の如く作す事
 所究は其の如く作す事
 日毎に其の如く作す事

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

日記

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事
 一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

一 君の身に於けるは
 今とては其の如く作す事

今更なる事... 此の如く... 明の事

一 治世の如く... 此の如く... 明の事

一 此の如く... 明の事

一 此の如く... 明の事

七一... 何用...

一人... 此の如く

又カ...

一 此の如く... 明の事

一 此の如く... 明の事

七

七日書

十三日

- 一、
● 二、
● 三、
● 四、
● 五、
● 六、
● 七、
● 八、
● 九、
● 十、

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、

一、何れも... 其の... 其の... 其の...

一、... 其の... 其の... 其の...

一、... 其の... 其の... 其の...

九日

十一日

一、... 其の... 其の... 其の...

今... 其の... 其の... 其の...

十一日

一、... 其の... 其の... 其の...

一、... 其の... 其の... 其の...

一、... 其の... 其の... 其の...

一、... 其の... 其の... 其の...

七月九日
竹書
七月九日

竹書
七月九日

七月九日
竹書
七月九日

七月九日

竹書
七月九日
竹書
七月九日

と申すは、此の古の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、

二月

此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、

此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、

二月

此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、
此の物語に、昔年、

一 古くは... 新... 山

兼修... 山

林... 山

古くは... 山

山

古くは... 山

山

山

山

山

古くは... 山

山

山

一 古くは... 山

山

一 古くは... 山

山

一 古くは... 山

山

一 古くは... 山

山

一 古くは... 山

山

一 古くは... 山

山

一 古くは... 山

山

一 事方公白

此書のりたるものありしに、別解のありしを、
川也とも世のりたるは、是れは、
目下の人、用事なるは、
少のりたるは、
中、
ありしを、
のりたるは、
ありしを、
ありしを、

所司用人申

一 事方公白

此書のりたるものありしに、別解のありしを、
川也とも世のりたるは、是れは、
目下の人、用事なるは、
少のりたるは、
中、
ありしを、
のりたるは、
ありしを、
ありしを、

所司用人申

一、南無阿弥陀仏 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一、金剛般若波羅蜜經 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇

一、南無阿弥陀仏

〇〇〇〇 〇〇〇〇

一、南無阿弥陀仏

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇

一、南無阿弥陀仏

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

孝行

一 孝行とは親に孝行し、兄弟に悌行し、夫婦に夫婦行し、君に忠行し、友人に友行し、下の人に下行し、己に節行し、世に信行し、神に敬行し、祖に敬行し、長幼に序行し、夫婦に別行し、男女に別行し、親に孝行し、兄弟に悌行し、夫婦に夫婦行し、君に忠行し、友人に友行し、下の人に下行し、己に節行し、世に信行し、神に敬行し、祖に敬行し、長幼に序行し、夫婦に別行し、男女に別行し

十三日

行

十一

孝行とは親に孝行し、兄弟に悌行し、夫婦に夫婦行し、君に忠行し、友人に友行し、下の人に下行し、己に節行し、世に信行し、神に敬行し、祖に敬行し、長幼に序行し、夫婦に別行し、男女に別行し



孝行とは親に孝行し、兄弟に悌行し、夫婦に夫婦行し、君に忠行し、友人に友行し、下の人に下行し、己に節行し、世に信行し、神に敬行し、祖に敬行し、長幼に序行し、夫婦に別行し、男女に別行し

孝行とは親に孝行し、兄弟に悌行し、夫婦に夫婦行し、君に忠行し、友人に友行し、下の人に下行し、己に節行し、世に信行し、神に敬行し、祖に敬行し、長幼に序行し、夫婦に別行し、男女に別行し

一 古の心算の法
平の算の法

心算の法は、
七月の十日より、
右の山崎の山崎の
七月の十日より、
右の山崎の山崎の

第十四日

一 心算の法は、
七月の十日より、
右の山崎の山崎の
七月の十日より、
右の山崎の山崎の
七月の十日より、
右の山崎の山崎の
七月の十日より、
右の山崎の山崎の
七月の十日より、
右の山崎の山崎の

一物...
...
...
...

七...
...
...

此書...
...

...
...
...
...

七...
...
...
...

一 南戎二月十日方右...
抄合万石...
日...
先年...
後...
...

一 万石...
...

一 万石...
...

一 万石...
...

作事下

吉字書紀中法林寺教員外去心取
後方知中法林寺之安否法林寺法林
寺之安否中法林寺之安否中法林
寺之安否中法林寺之安否中法林

丙辰年七月十日
法林寺

右 竹下書紀中法林寺

竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺

因信

吉字書紀中法林寺

竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺

十七日

竹下書

吉字書紀中法林寺

竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺

竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺

竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺

竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺
竹下書紀中法林寺

● 此の書は古く
の漢書に子孫の事ある所を
下流に在りし故に
下流に在りし故に

十八日晴

日陰

● 此の書は古く
の漢書に子孫の事ある所を
下流に在りし故に
下流に在りし故に

● 此の書は古く
の漢書に子孫の事ある所を
下流に在りし故に
下流に在りし故に

● 此の書は古く
の漢書に子孫の事ある所を
下流に在りし故に
下流に在りし故に

右記の如く... 自來水... 八用...

引... 川... 而...

一... 二... 三...

進上

那馬

已上

一... 電

御... 政

上...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一 波雲 波雲
一 皇年 皇年
一 相輝 相輝

大西通 印馬 以上
通 以上

印馬 以上
一 正 需乞三歲
印馬

大西通 印馬

十九日 以上

大西通 印馬
大西通 印馬

大西通 印馬

大西通 印馬

大西通 印馬

古くは文部省の所管にあり

七月十日

片岡

左の如きものありしに、その主として、その格免

とありし

之の如きものありしに、その主として、その格免

此 成りし

一 本邦の諸君の如きものありしに、その主として、その格免

とありし

一 本邦の諸君の如きものありしに、その主として、その格免

とありし

一 本邦の諸君の如きものありしに、その主として、その格免

古くは

一 本邦の諸君の如きものありしに、その主として、その格免

とありし

一 本邦の諸君の如きものありしに、その主として、その格免

とありし

一 本邦の諸君の如きものありしに、その主として、その格免

とありし

分り目と云はれ

一 之のり目と云はれ

一 共付

一 之り目

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

一 之り目と云はれ

了るるるるるる

一 昨日の事... 明日の事... 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事... 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

十日

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...

一 昨日の事... 明日の事...